

企画セッション

◆ 知財データ、知財情報のサイエンス ◆

■ パネリスト

佐々木一 東京大学政策ビジョン研究センター 特任研究員
永井 歩 アスタミューゼ株式会社 代表取締役社長
森純一郎 東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻 特任講師
山本 覚 データアーティスト株式会社 代表取締役社長

■ 内容

技術経営の実現において知財データの利活用はますます有効性を高めている。特にパテントマップのように、知識の可視化によって現状把握を行うアプローチは、代表的な分析のひとつとして広く普及してきた。しかしながら昨今の知識の爆発的な急増と細分化により、既存のツールが持つ限界も指摘されている。そのような中、ビッグデータ技術や機械学習といった情報処理技術の発展と普及により、知財データの扱いにも新たな可能性が生まれてきている。

本セッションでは、特許情報・学術情報を用いた情報分析技術に基づき、近年注目を浴びているイノベーション技術領域に焦点を当て、世界的な知財情報の様態を詳らかにし、経営上・政策上の意思決定に資するための研究や活動を紹介する。特に、現状把握や競合分析を中心とした既存の知財データ活用方法にとどまらず、予測や情報推薦といったアプローチによって、技術経営における戦略的な意思決定支援に資する先端の研究動向を紹介していきたい。

パネリストには、大規模データに基づくデータ分析アプローチ、機械学習を用いたアプローチ、複数のデータセットに基づく多角的な意思決定支援といった視点から、学業界のみならず産業界からも第一人者を招いた。それぞれの研究・活動動向を共有したうえで、会場の参加者とともに今後の知財データの利活用とその可能性について議論を深める。

以 上

企画セッション

◆ 知財データ、知財情報のサイエンス ◆

【略歴】

佐々木一 東京大学政策ビジョン研究センター 特任研究員

専門は技術経営、データ分析に基づく経営意志決定や政策提言。機能性材料、エネルギー技術、航空宇宙工学技術などの領域が分析対象。東京大学工学系研究科イノベーション政策研究センター協力研究員。板橋区産業活性化推進会議委員。日本知財学会大会実行委員。

永井 歩 アスタミューゼ株式会社 代表取締役社長

東京大学大学院工学系研究科修了。平成17年9月、大学院在学中に(株)パテントビューロ(現当社)を設立。大手企業を中心に技術・知財情報分析から新規事業・イノベーションの意志決定支援を行う。現在、複数の大学にて「アントレプレナーシップ論」、「先端科学技術とビジネス」など講師を務める。

森純一郎 東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻 特任講師

専門はウェブ工学・人工知能。東京大学情報理工学博士。同大学工学系研究科助教を経て現職。総合研究機構上席研究員(兼任)、総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座協力教員。

山本 寛 データアーティスト株式会社 代表取締役社長

東京大学博士課程在籍時に松尾豊准教授の研究室で人工知能を専攻。その後アイオイクス株式会社のLPO事業にプロダクトマネージャーとして参画し、導入社数400社超のLPOツール「DLPO」の全アルゴリズムを開発。データマイニングを用いたウェブページの改善実績100社以上。論理化されたものはシステムで処理し、人が人にしかできない営みに集中する環境を作ることを理念として、データアーティスト株式会社代表に就任。

以 上